

第9回

日本薬局管理学会年会

「保険薬剤師が奏でる医療連携」

TOKYO 2014

開会式 12:00～12:10

シンポジウム 12:10～14:30 地域医療連携における保険薬剤師の新たな役割

座長 北里大学薬学部 教授 鈴木 順子

座長 望星薬局 副薬局長 原 和夫

1. 地域連携の始まりは薬学教育から
2. 地域連携における保険薬局の現状分析と課題
3. 患者参加型の糖尿病地域医療連携が何故必要なのか？薬剤師への期待
4. 地域医療連携における情報共有の重要性
5. 病棟薬剤師と保険薬剤師が地域連携に果たすべき役割
6. 大学と医療提供施設の地域医療連携－笠間モデルの構築－

北里大学薬学部 ○鈴木 順子

田辺薬局 ○小川 路代

伊勢原協同病院 ○梅園 朋也

千葉県薬剤師会 ○飯嶋 久志

東戸塚記念病院 ○宮崎 美子

昭和大学薬学部 ○原 和夫

時局講演 14:40～15:50 地域医療連携モデルにおける保険薬局に求められる機能

講師 東京都薬剤師会 会長 山本 信夫

座長 日本大学薬学部 教授 亀井 美和子

特別講演 16:00～17:10 保険薬局のデータを用いた疫学・臨床研究手法

～保険薬剤師だからできる研究活動～

講師 京都大学大学院医学研究科・薬剤疫学 教授 川上 浩司

座長 東京薬科大学薬学部 教授 三溝 和男

閉会式 17:10～

同時開催 討論会 9:20～11:00

「リフィル処方の可能性と共同薬物治療管理の実践」

オーガナイザー 日本大学薬学部 実践薬学部門 教授 亀井 美和子

東京薬科大学 情報教育研究センター センター長 教授 土橋 朗

望星薬局 副薬局長 原 和夫

会期

平成 26 年

6 月 22 日 (日)

会場

津田ホール (JR 千駄ヶ谷駅前)

主催

特定非営利活動法人 日本薬局管理学会

後援

日本薬学会、日本医療薬学会、日本医療・病院管理学会、日本社会薬学会

日本薬剤師会、日本病院薬剤師会、東京都薬剤師会

日本薬剤師研修センター

詳細はホームページへ

<http://www.jas-pharm.com/>

特定非営利活動法人 日本薬局管理学会

〒259-0114 神奈川県中郡大磯町月京30-18

連絡先：望星大磯薬局内 担当：飯塚敏美

TEL：0463-71-9341 FAX：0463-71-7227

E-mail：office@jas-pharm.com